

第3回教育研究評議会議事要録

1 日 時 令和5年6月14日（水）13時40分～14時20分

2 場 所 F会議室（総合学生支援棟3階）

3 出席者 佐古議長，梅津評議員，美馬評議員，田中評議員，高橋評議員，
速水評議員，原評議員，小澤評議員，秋田評議員，武田評議員，
内藤評議員，小坂評議員，吉井評議員，原田評議員，福井評議員，
川上評議員

欠席者 なし

陪席者 近藤監事，井関監事

4 審議事項

(1) 生成系AI（ChatGPT, Bing AI等）の使用に関する留意事項について

【資料1-1～1-2】

佐古議長及び梅津評議員から資料1-1及び1-2のとおり「生成系AI（ChatGPT, Bing AI等）の使用に関する留意事項について」を定める旨説明があり，審議の結果，原案のとおり，これを承認した。

本会議後，教職員及び学生に周知する旨の報告があった。また，各委員には専攻会議等で教員と情報共有いただきたい旨の依頼があった。

(2) 教育実践教授の選考について

【資料2-1～2-9】，【回収資料2-2，2-5，2-9】

梅津評議員から，資料2-1～2-9に基づき，教育実践教授の選考について説明があり，審議の結果，若井附属小学校長，大泉附属中学校長，寺内附属特別支援学校長に令和5年4月1日付けで，教育実践教授の称号付与を承認した。

(3) その他

特になし

5 報告事項

(1) 令和5年度ミッション実現戦略経費 徳島県教育委員会等地域連携協力事業－教育委員会や学校と連携した実践的研究－研究助成に係る公募について

【資料3】

田中評議員から，資料3に基づき，令和5年度ミッション実現戦略経費 徳島県教育委員会等地域連携協力事業－教育委員会や学校と連携した実践的研究－研

究助成に関する公募について報告があった。

また、以下の昨年度との変更点について、説明があった。

- ・共同研究は、オーダーメイド型学校支援事業につながっていくように変更
- ・共同研究が社会的インパクトに資するよう様式を変更
- ・研究助成計画調書についても、社会的インパクトに資するように、活動アウトプット、アウトカムを計画段階から設定するように記載をしていただいた

なお、本評議会終了後各教員にメール周知するが、専攻長・副専攻長は、選考会議等で積極的な応募について周知していただくよう依頼があった。

また、美馬評議員から、オーダーメイド型学校支援事業の案件についても、大学を挙げて支援していくため、できるだけ徳島県教育委員会等地域連携協力事業を活用いただきたい旨の依頼があった。

(2) 教員選考委員会の設置について

【資料4】

梅津評議員から、資料4に基づき、第2回教育研究評議会で選考の開始が承認された教員人事について、以下の教員選考委員会を設置し、委員を選出した旨報告があった。

- ・発達心理学担当教員選考委員会
- ・生物学及び理科教育担当教員選考委員会
- ・声楽担当教員選考委員会
- ・乳幼児発達支援担当教員選考委員会
- ・教育経営学担当教員選考委員会
- ・教育方法学、教師教育学担当教員選考委員会

(3) その他

特になし

○7月開催の総務委員会及び教育研究評議会の開催は、合同形式により7月12日(水)13時10分から開催予定。